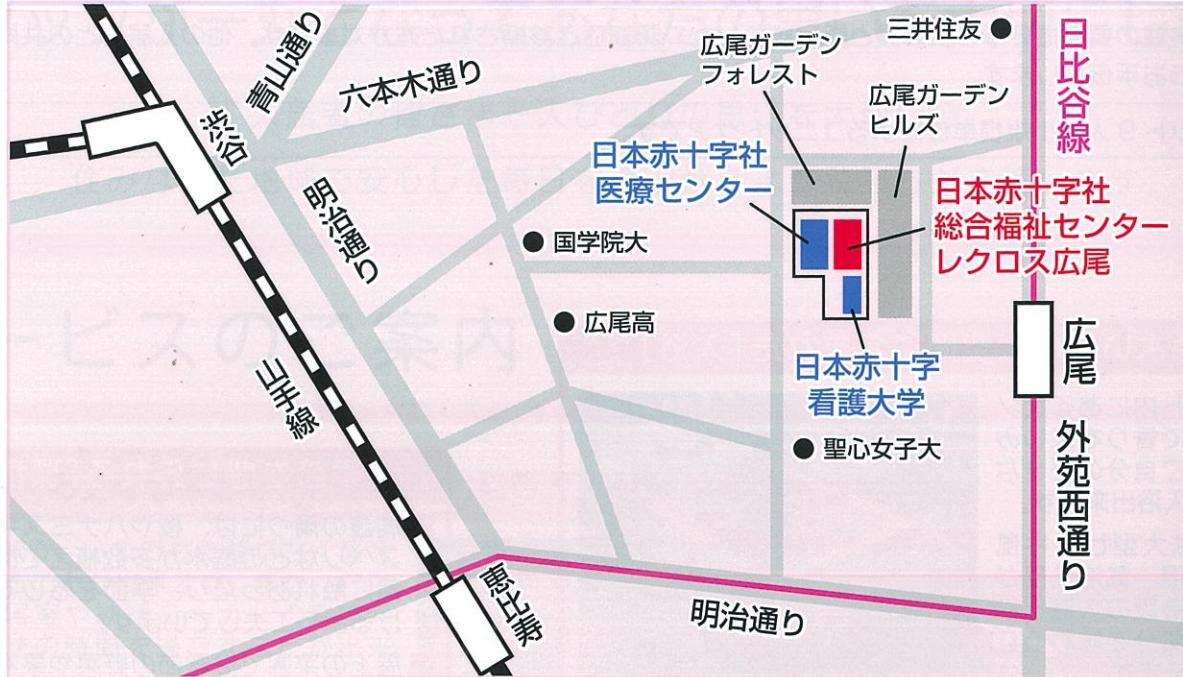


案内図



都営バス

渋谷駅東口から「学03」系統：日赤医療センター行き終点(約10分)
恵比寿駅西口から「学06」系統：日赤医療センター行き終点(約10分)

東京メトロ日比谷線

広尾駅 4番出口から徒歩(約15分)

お問い合わせ

日本赤十字社総合福祉センター レクロス広尾

東京都渋谷区広尾四丁目 1番 23号

代表電話 : 03-6861-4800 FAX: 03-6861-4810

デイサービス(直通) 03-6861-4801 FAX: 03-6861-4811

通所リハビリテーション(直通) 03-6861-4802 FAX: 03-6861-4812

居宅介護支援事業所(直通) 03-6861-4803 FAX: 03-6861-4813

高齢者グループホーム(直通) 03-6861-4804

MAIL: hiroo@hiroo.jrc.or.jp

※メールの場合は、件名に必ず「施設問合せ」と入力して送信下さい。

URL: <http://hiroo.jrc.or.jp>



施設利用のご案内



日本赤十字社総合福祉センター
レクロス広尾



人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

日本赤十字社総合福祉センター レクロス広尾

日本赤十字社の使命

私たちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

日本赤十字社総合福祉センターの基本理念

赤十字の基本原則である「人道」の精神にのっとり、人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

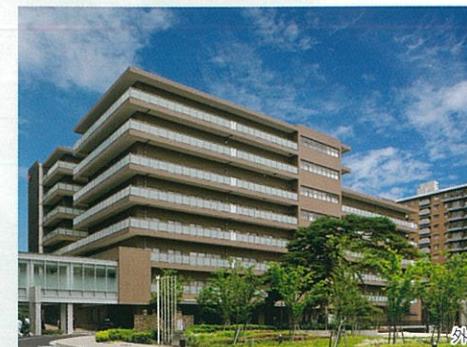
日本赤十字社総合福祉センターの運営基本方針

[1] 一人ひとりを大切にし、利用者の視点に立った安心・安全なサービスを提供します。

[2] 家族・地域社会との連携を図り、地域福祉の向上に努めます。

[3] 保健、医療、看護、福祉の各種サービスの一体的な提供に努めます。

「レクロス広尾」は、「赤十字」の英訳である Red Cross(レッドクロス) を略して、Re(レ) と Cross(クロス) で「レクロス」となりました。
(レ) は再建、(クロス) は「お役に立ちたい」という意味を含んでいます。



施設案内

塔屋	屋上緑化
	8F 特別養護老人ホーム(20人)
屋上庭園	7F 特別養護老人ホーム(20人)
特別養護老人ホーム(20人)	6F 特別養護老人ホーム(20人)
特別養護老人ホーム(20人)	5F 特別養護老人ホーム(20人)
介護老人保健施設(20人)	4F 介護老人保健施設(20人)
介護老人保健施設(30人)	3F 介護老人保健施設(30人)
高齢者グループホーム(18人)	2F 障害者支援施設(11人)
デイサービス/食堂/売店	1F 通所リハビリテーション/事務室/居宅介護支援事業所
厨房/駐車場等	B1F 機械室/電気室等

居宅・通所サービス

居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所とは、都の指定を受けた介護支援専門員（ケアマネジャー）がいる事業所です。介護サービスを受けるために必要な「要介護認定」の申請代行や、居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を依頼する際の窓口となります。



主な業務内容

- 介護に関する援助知識
- 居宅介護サービス計画の作成
- 介護保険サービス提供事業所との連絡調整
- サービス計画に基づいたサービス実施状況の把握と評価
- 要介護認定申請の代行
- 介護認定調査の実施
- 介護保険費の給付管理
- 介護保険等に関する質問や苦情の受付

サービスのご案内

デイサービス

デイサービスでは、要介護・要支援と認定された方に入浴・排泄・食事等の介護と機能訓練、アクティビティ等を提供しています。

【一般型デイサービス】【地域密着型デイサービス】【通所サービスA型】

- 対象区域：【一般型デイサービス】渋谷区在住者、その他近隣区在住者
【地域密着型デイサービス】渋谷区在住者
【通所サービスA型】渋谷区在住者
- サービス提供日時：月曜日～金曜日 9:30～15:00
年末年始（12月29日～1月3日）を除く
- 受付時間：サービス提供日 9:00～17:00



通所リハビリテーション

通所リハビリテーションは、介護認定を受けた方が対象の施設で、利用するには主治医の許可が必要です。ご自宅での生活を意識した「目標」の達成（卒業）を目指して、ご利用者と職員が一緒に考えた生活行為向上のための短時間プログラムに日々取り組んでいます。

- 対象区域：渋谷区在住者、その他近隣区在住者
- サービス提供日時：月曜日～金曜日【午前コース】9:30～11:30
【午後コース】13:30～15:30
※祝祭日、創立記念日（5月1日）、年末年始を除く
- 受付時間：サービス提供日 9:00～17:00



特別養護老人ホーム

特別養護老人ホームとは、身体上又は精神上、常時の介護を必要とし、かつ、居宅においてこれを受けることが困難な方にご入居いただく施設です。

ご入居者一人一人の意志及び人格を尊重し、可能な限り居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連續したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて、ご入居者が相互に社会関係を築き、自律的な日常生活を営むことを支援します。また、明るく家庭的な雰囲気の中で、ご家庭や地域との結びつきを重視した運営をおこなっています。

施設サービス

- 定員：110名（全11ユニット）
- 要介護3から5と認定され、常時介護を必要とする方に、日常生活（食事・入浴・排泄等の介護・趣味活動など）のお手伝いと健康管理を行います。
- 全室個室で1ユニット10人の小規模単位によるユニットケアです。

サービスのご案内

安心・安全の「サービス」の提供

- 各ユニットに専属職員を配置し、なじみの関係の中で介護を行ないます。
- 利用者の嗜好を考慮し、食事を小さく刻まなくとも、軽く安全な軟菜食の提供に取り組んでいます。
- 個人の意向の尊重と心身の状態に配慮し、幅を持たせた食事の時間を設定し季節感あふれる食事を提供します。
- 趣味の活動、居住空間でのクラブ活動やボランティアによる活動で、施設生活に潤いと楽しみを提供します。



地元住民等との連携を推進し、地域福祉に貢献

- 地域交流ホールは、介護教室や地域交流事業などの、地元住民を交えた施設内行事、近隣各種学校との交流の場として活用します。
- 地元住民との交流や地域催事への参加を通じて、高齢者介護や福祉施設の理解促進に努めています。



居宅サービス

ショートステイ

- 定員：10名
- 要介護・要支援と認定された方が対象です。
- 介護者が病気、冠婚葬祭や出張、または休養をとられる場合など、短期間の入所による生活支援を行います。
- 全室個室のショートステイ専用ユニットでお過ごしいただけます。
- 送迎希望の方は、ご自宅まで施設公用車でお迎えに上がります。（住所によっては対応できない場合があります）
- 居室内には、車椅子用トイレ・洗面台・ロッカーチェスト・テレビ（無料）を完備しています。
- ご利用については、ご希望の3ヵ月前に担当ケアマネージャーを通じてお申し込み下さい。

四季を彩る緑に囲まれた環境を確保

桜をはじめとした季節感あふれる1階バルコニー、三二菜園や花壇で構成された7階屋上庭園で、日常生活において自然に触れあう機会を大切にします。

心地良い時間と空間に包まれた「入浴」を実践

- ユニット毎に設置されたヒノキ浴槽での入浴介護を提供しています。
- 心身の状態に応じて、リフト装置付きヒノキ浴槽、臥式機械浴槽を用意しています。
- ヒノキ浴槽、足湯用浴槽、泡風呂を配置した大浴場を見晴らしの良い8階に配置しています。



その人の「暮らし」を支える居住空間（居室）

車椅子での使用を想定したトイレや洗面台、ロッカーチェスト、介護用ベッドを配置。床や壁紙も全室異なるよう工夫をしました。馴染みの家具や嗜好品を持ち込む事もできます。（但し、事前に内容をご相談ください。）



介護老人保健施設

介護老人保健施設とは

介護老人保険制度の下で、病状が安定期にあり入院治療をする必要はないが、リハビリや看護・介護を必要とする要介護者を対象に、医学的管理の下に看護・介護、機能訓練、日常生活の維持のためのサービスを提供する施設です。

施設では、在宅の生活への復帰をめざしてサービスを提供します。

退所時には、ご本人やご家族に適切な指導を行うとともに、退所後の主治医や居宅支援事業者等との密接な連携に努めています。

施設サービス

- 定員：100人（ショートステイは空室利用）
- 要介護1～5の病状が安定している方で、リハビリテーションを必要とする方が対象となります。
- 1ユニット10人～15人の小規模な単位で家庭的なケアを提供しています。
4階は全室個室、3階は4床室と個室があります。

サービスのご案内

健康的でおいしい「食」の提供

- ご利用者の「食」の嗜好をうかがい献立を取り入れています。
- 一人ひとりのご利用者の心身の状態に配慮し、軽らかく安全な軟菜食など、幅を持たせた食形態の提供を行っています。
- 医師の指示による療養食の提供を行っています。



地域の方々との交流を通じて、福祉施設への理解を深める

- 地域交流ホール等では、介護教室や地域交流事業などを開催しています。
- 地域の皆さんを交えた行事の開催や、近隣のサークル活動の「場」として提供しています。
- 地域で開催する催事へ積極的に参加して、福祉施設の理解につなげられるよう努めています。

個人やグループでの活動の場を提供

- 個々の計画に応じたリハビリテーションを提供しています。
- 在宅生活に適応できるよう、ご利用者の保持する能力を引き出せるような活動を提供しています。



居宅サービス

ショートステイ(短期入所療養介護)

- 要介護・要支援と認定された方が対象です。
- 利用者の療養生活の質の向上および利用者の家族の身体的・精神的負担の軽減等を目的とし、短期間の入所による療養支援を行います。

四季を彩る緑に囲まれた環境を確保

- 1階は、桜を中心とした季節感あふれるバルコニー、7階は、ミニ菜園や花壇で構成された屋上庭園をご用意しました。
- 屋上庭園では、日常生活で自然に触れ合う機会を大切にし、草花や野菜を育てるこにより楽しみや生きがい、心身の安定へつながっていきます。



その人の「自立」「在宅復帰」を促進する居住空間(療養室)



心地よい時間と空間に包まれた「入浴」の提供

- 病状や心身の状態に応じて、各フロアにはリフト式個別浴槽を設置しました。
- 心身の状態に配慮して、安心・安全な入浴介護を提供しています。



生活リハビリテーション

- 共同スペースでの他の利用者の方々との交わりも、リハビリテーションの一環です。
- 共同生活スペースのキッチンでは、皆さんと料理や簡単なお菓子作りなども行います。
- 食事・排泄・入浴・移動・レクレーションその他、生活の全てがリハビリにつながります。



障害者支援施設

障害者支援施設運営方針

- ご利用者の幸せを考え、健康に笑顔で生活できるよう、一人ひとりにふさわしい日中活動の支援及び生活援助を行います。
- 日本赤十字社総合福祉センター並びに敷地内の社会資源を最大限活用し、地域社会に出るための基礎を作ります。
- ご利用者、ご家族、地域に愛される施設を目指します。

サービスのご案内

地元住民等との連携を推進し、地域福祉に貢献

- 地域交流ホール等でボランティアによる演奏会や地域交流事業を開催するなど、地元住民を交えた施設内行事、近隣各種学校とのサークル活動の場として活用します。
- また、地域における行事や催し事に積極的に参加し、地域に根ざした施設を目指しています。
- 施設内外行事企画・実施と地域催事への参加を通じ、福祉施設の理解につなげられるよう努めています。



安心・安全の「生活空間」の提供

- 利用者の使い勝手を考えた食卓・椅子を選定しています。また、利用者の状態に合わせた安全で食べやすく、季節感あふれる食事をユニットで盛り付け、配膳を行うことで家庭的なお食事を提供します。
- 食堂、談話室は車椅子移動がし易いよう広く取りました。
- リラックスできる和室も備えています。(6畳程)



オムツに頼らないトイレでの排泄を実践

極力オムツに頼らないよう身体状況に合わせた多様なトイレを完備しています。車椅子用トイレのほか、リフト式トイレ、横になったまま利用いただける座式トイレも用意しています。



生活介護・施設入所支援

- 定員：10名
- 以下①～③のいずれにも該当する方が対象となります。
 - 原則渋谷区に住民登録、外国人登録をしている方
 - 18歳から64歳の方で、障害程度区分4以上（50歳以上は3以上）と判定された方。
 - 身体障害者手帳の交付を受けており、おむね1、2級の方で常時介護を必要とする方。
- 日常生活（食事・入浴・排泄・趣味活動など）が快適に送れるよう、身体状況に応じた支援を行います。
- 小規模施設のメリットを活かしたきめ細かい健康管理を行い、利用者の健康状態の維持・増進に努めます。
- 全室個室です。
- 利用者のご希望に応じて、回りの社会資源を最大限活用して、地域社会での自立生活に向けた支援を行います。

ショートステイ

- 定員：1名
- 都内にお住まいの身体障害をお持ちの方で、障害福祉サービス受給者証に、短期入所の支給決定を受けている方が対象です。
- 介護者が病気、冠婚葬祭や出張、または休養をとられる場合など、短期間の入所による生活支援を行います。
- 個室を完備し、家庭的な雰囲気の中でお過ごしいただけます。

身体状況に合わせた心地良い「入浴」を実践

横になったまま入浴できる臥式浴槽、座位のまま入浴できるリフト式浴槽を完備し、利用者の身体状況に合わせた入浴環境を用意しています。



四季を彩る緑に囲まれた環境を確保

- 桜をはじめとした季節感あふれる1階バルコニー、三二菜園や花壇で構成された7階屋上庭園で、日常生活において自然に触れあう機会を大切にし、心身の安定につなげるようにしています。
- 日赤医療センター中庭よりつながる並木小路や、南側にそびえる日赤看護大学の松など、散歩に適した周辺環境を整備しています。



生活への潤い、生きがいや楽しみにつながるアクティビティの提供

- 趣味の活動やボランティアによる活動で、施設生活に潤いと楽しみを提供します。
- 四季折々の行事を行い、日本の文化、季節の移り変わりを感じていただきます。
- 「心を癒す多重感覚環境の世界“心のオアシス”」リラクゼーション室として、スヌーズレンを導入しています。様々な感覚を受け、それを感じる事で楽しんだり、リラックスしてもらえるお部屋です。



その人の「暮らし」を支える居住空間

車椅子での使用を想定した洗面台、ロッカーチェスト、介護用ベッドを配置。床や壁紙も全室異なるよう工夫をしました。馴染みの家具や嗜好品を持ち込みます。(ただし、持ち込みに関しては事前にご相談ください。)

- 居室の特徴
 - 介護用ベッド
 - ロッカーチェスト
 - 洗面台
 - インターネット LAN回線のコネクター
 - 各室異なるデザイン



全室インターネットが利用できます。

高齢者グループホーム

『スタッフが一丸となってあなたの思いを大切にします。』

入居者の皆さん一人ひとりの思いを大切にし、

住みなれた地域で安心した毎日を過ごせるよう私たちが支援します。

サービスのご案内

大切な「家族」とのつながり

- ご家族が、いつでも気兼ねなく面会に来ることが出来ます。また、ご自分の居室や談話コーナーで家族水入らずの時間を過ごすことが出来ます。
- ご入居者のホームでの様子や出来事をご家族にお知らせしています。
- ご家族が参加できる催しを開き、ご家族とのつながりを大切にしています。



「地域」との交流



1F

家庭的な「食事」

- 地元商店街での買い物やお祭り、様々な催し物に参加し交流することで、地域の方たちと馴染みの関係を築き、社会とのかかわりを持つことを目指しています。
- 同じ敷地内にある看護大学の学生、乳児院の子供たちとの交流また、周辺の学校やボランティアとの関わりを通じ生き生きとした生活を送れるようお手伝いしています。



アイランド式キッチン

施設支援

- 定員：18名（全2ユニット）
- 渋谷区在住の要支援2から要介護と認定され、かつ認知症と診断された方が対象です。他の入居者との共同生活が出来るようお手伝いします。
- 1ユニット9人の小規模単位によるユニットケアです。

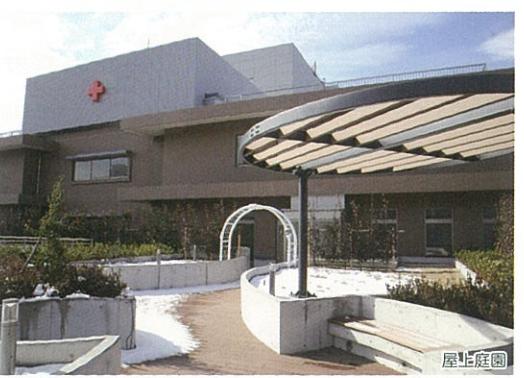
心地よい時間と空間に包まれた「入浴」

- ユニット内にあるヒノキ風呂槽で香りを楽しみながらご自分の好きな時間に入浴出来ます。
- 8Fには大型ヒノキ風呂、足湯、気泡風呂があり、普段の入浴とは違った気分を味わうことが出来ます。



季節を感じられる「環境」

- 施設の周りには、桜やハナミズキ、サルスベリなどの庭木が多数植えてあり、自然に触れあったり、季節を感じていただけるよう工夫しています。
- 屋上の菜園では季節の野菜や果物を育ててあり、新鮮な野菜や果物はご利用者と一緒に収穫して調理し、食卓に並べます。



自分で「洗濯」

- 洗濯スペースにある洗濯機を使って、ご自分で洗濯することが出来ます。また、物干しに洗濯物を干すことも出来ます。一人でできない方は職員がお手伝いしています。



7F

その人の「暮らし」を支える居住空間

- 床や壁紙は全室異なるよう工夫しました。
- 個室には、馴染みの家具や思い出の品を持ち込むことで、自分らしい部屋にすることが出来ます。（但し、家具等の持ち込みについては事前にご相談ください。）

